

第14回いのちの輝きを考える日

ちから いずも
～いつもの力、出雲の地から～

メインテーマ 「本人の自己決定。」

住み慣れた自宅での最期を支える」

日時 2025年10月19日（日）13:30～16:30

場所 出雲市役所くにびき大ホール

（趣旨）入院をきっかけに、退院時には「透析を行わない」と、ご自身で意思決定された方を支えた専門職の実践発表、ご家族の手記を通し、尊厳ある最期を過ごすとはどういうことなのか。すべての人々がこのことについて考えることで、明日からのより良い生き方につなげる機会としたいと思います。

事前申込み不要
参加費無料

①趣旨説明

実行委員長 今田敏宏（島根県立中央病院総合診療科部長）

②実践発表

・野々内晴香さん（島根県立中央病院・社会福祉士）

～総合病院 医療ソーシャルワーカーの立場から～

・福田玲子さん（みどりの郷出雲・主任介護支援専門員）

～担当ケアマネジャーの立場から～

・濱村由香さん（いなさ園訪問看護ステーション・看護師）

～担当訪問看護師の立場から～

③ご家族からの手記紹介・演者らによる意見交換

司会 今田敏宏



ホームページへアクセス ↓

QRコードからも⇒

<https://sites.google.com/view/izumo-inochi/>



主催：いのちの輝きを考える日実行委員会

共催：出雲成年後見センター、ELCしまね

後援：島根県、出雲市、島根県医師会、島根県歯科医師会、出雲医師会、島根県看護協会、日本精神科看護協会島根県支部、島根県訪問看護ステーション協会、島根県薬剤師会、島根県老人保健施設協会、島根県介護支援専門員協会、島根県社会福祉士会、島根県精神保健福祉士会、島根県理学療法士会、島根県作業療法士会、山陰言語聴覚士協会、島根県臨床心理士・公認心理師協会、島根県介護福祉士会、島根県医療ソーシャルワーカー協会、出雲市社会福祉協議会、出雲地域介護保険サービス事業者連絡会、島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院、出雲市立総合医療センター、出雲市民病院、飯南病院、認知症の人と家族の会島根県支部、山陰中央新報社

お問合せ 090-4141-0047(ｲﾝﾁﾋﾞ)